議　案　第１号

令和３年度事業報告書

１　事業実施の概略

当協会は、昭和５６年８月１０日に任意団体として設立され、平成１８年５月にNPO 法人格を取得し、同年７月に NPO 法人へ移行しました。

NPO 法人としての目的を達成することで、動物園の発展に寄与するとともに、NPO 法人としての責務を果たす努力を致し、令和３年で１６事業年度を終了致しました。

北海道では、新型コロナウイルス感染症のまんえん措置宣言が 5 月末と 8 月末に二度発令されましたが、飛沫感染防止対策・アルコール消毒を徹底し、各事業で業務を遂行してまいりました。

アミメキリンの「コハクくんが安全で快適な住まいを！」と４月２８日から７月２６日までクラウドファンディング型ふるさと納税が行われ、返礼品としてオリジナル商品を開発・登録し、大変好評で終了しました。

平成２０年５月にアムールトラの「タイガとココア」が障がいを持って生まれた事により始まった募金活動は現在も継続しており、１３歳を迎えた「ココア」へのメッセージとともに全国からたくさんの募金が届いております。

以下、その概要を次のとおり報告いたします。

２　事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	収支（円）
動物に関する生態や知識の普及事業	両門で動物や動物園の情報発信を行いました。 自動販売機で動物のおやつの販売を停止しました。 動物の生態観察できる望遠鏡管理運営を行いました。 オリジナルグッズの開発と販売を行いました。	年間	釧路市動物園	2 人	入園者 106,595 人	収入 7,131,008 支出 7,044,940
動物の保護、愛護精神の高揚を図る事	アムールトラ支援活動「頑張れタイガココア」の取り組みをしました。 幼児、児童動物画コンクールに協力しました。	年間 10 月 31 日	釧路市動物園	1 人	入園者 106,595 人 幼児児童応募数 153 件	収入 1,266,353 支出 1,867,786

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	収支(円)
動物や動物園に関する情報発信事業	機関誌「ふれあい」154～157号を発行しました。 ホームページを更新し、情報発信に努めました。 入園者への動物園の旬な情報発信に努めました。	4月・7月 10月・12月 年間	釧路市 ほか各 市町村	1人	会員,幼小中学校, 公共機関, 関係団体等 1,000個所	収入 22,800 支出 1,564,355
動物園事業の連携および受託事業	動物園まつり・夜の動物園まつりなど行事の協賛を行いました。 飼育補助・除雪・案内所・遊具管理などの受託業務を行いました。	年間	釧路市 動物園	13人	入園者 106,595人	収入 27,365,200 支出 25,033,219
その他この法人の目的を達成するために必要な事業及び受託事業	動物園とリフレ・動物園と阿寒バスの共通団体利用券の取り扱いを行いました。 世界自然保護募金並びに世界野生生物基金の募金活動に取り組みました。 ベビーカーの貸出しを行いました。 電動シニアカーの貸出しを行いました。 釧路市生活福祉事業所の自立支援事業の一環として動物園環境整備業務を受託しました。 サフィニアの花を育て園内に設置し管理しました。 動物たちの餌となる野菜（ニンジン）の栽培を行い秋に収穫しました。 チューリップの球根を正門前花壇に植え管理しました。	年間 年間 年間 4月～11月 4月～11月 4月～6月 10月～年間	釧路市 動物園	3人	入園者 106,595人	収入 1,801,940 支出 1,355,199

（２）その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	収支（円）
物品の販売等の事業	展示館売店で飲食品等の販売を行いました。 お客様のニーズに答える品揃えに努力いたしました。 レストハウス及び園内各所の自動販売機の管理運営を行いました。 ゆうえんち売店での飲食品の販売を行いました。 お客様の利便性を高めるために、冬季間の営業を行いました。	年間	釧路市動物園	4 人	入園者 106,595 人	収入 12,335,310 支出 11,963,691